

# 「祈り」テーマに版画など40点

## 文化会館 平山郁夫チャリティー展

広島県出身の日本画家、平山郁夫さん（1930〜2009年）のチャリティー版画展が7日、宇部市の文化会館で始まった。「パルミラ遺跡を行く」「薬師寺」など、平和への祈りをテーマに



作品を眺める来場者（7日午前9時45分ごろ、文化会館で）

手掛けた版画、工芸画約40点が並ぶ。来場者は、鮮やかな色をじっくりと楽しんでいる。ほるぷエーアンドアイ（市原清人社長、大阪府枚方市）主催。10日まで。

1959年制作の出世作「仏教伝来」から、亡くなる前年の「祈りの行進ルルド」までを展示。砕いたラピスラズリを使った神秘的な夜の青色が目を引く。実際にシルクロードを旅して描いたシリーズは、ラクダの緩やかな足取りに任せて移動する人々を描き、戦争の

無い平和な暮らしを表現している。

同展は、日本ユネスコ協会連盟が行う「東日本大震災子ども支援チャリ

ティー」の一環。美術界だけでなく、ユネスコ親善大使として世界平和にも貢献した平山さんの遺志を継ぎ、収益の一部を

同震災で親を亡くした子どもたちの就学支援に充てる。

時間は午前9時半〜午後5時半。  
（若槻）

# 平山郁夫の版画など40点

## 宇部市文化会館で作品展始まる

広島県出身の日本画の巨匠、平山郁夫（1930～）の版画展が7



日、宇部市朝日町の市文化会館で始まった。10日まで。絵画展の企画を手掛けるほるぷエアアンドアイ（大阪府枚方市）が企画し、版画や巧芸画など約40点を展示販売。平山が日本文化の

平山郁夫の代表作の複製画が並ぶ17日、宇部市朝日町

源流を求めてシルクロードを訪ね歩いた代表作「パルミラ遺跡を行く」などが並び、50年以上の画業を振り返る。

販売収益の一部は、日本ユネスコ協会連盟の「東日本大震災子ども支援募金」に寄付する。入場無料。午前9時半～午後5時半。

問い合わせは、同社（電話072・805・0595）へ。

（中村亮太）